

第2回国際北極研究シンポジウム報告

—変動する地球における北極システム—*

田 中 博*1・神 田 啓 史*2・大 畑 哲 夫*3

第2回国際北極研究シンポジウム (The second International Symposium on the Arctic Research : ISAR-2) が2010年12月7日～9日、東京の学術総合センター、一橋記念講堂で開催された。参加者は15か国228名、日本発信の第2回国際北極シンポジウムは成功裏に終了した。本シンポジウムの主催は日本学術会議国際北極科学委員会 (IASC) 小委員会と国際組織委員会であり、共催機関として国立極地研究所 (NIPR)、海洋研究開発機構 (JAMSTEC)、宇宙航空研究開発機構 (JAXA)、国際北極圏研究センター (IARC)、後援として北海道大学 IFES-GCOE、筑波大学 CCS、国際機関の IASC、CliC/WCRP が加わった。実行委員長を神田、副委員長を大畑が務めた。また、本国際シンポジウムには、憲仁親王妃久子様も御出席され、北極圏の温暖化研究に大変御興味をお示しになっていた。

今回のシンポジウムテーマは「変動する地球にお



第1図 ISAR-2 参加者の集合写真 (中央に憲仁親王妃久子様)。

る北極システム」である。北極と亜北極の周辺域は環境変動に対する応答性が地球上でも大きく、かつ最も早いため、地球環境変動研究の鍵となる地域と言われている。北極域は近年、複雑な自然のフィードバック過程を経て、急激な環境変動をきたしており、地球温暖化研究の最前線が今、北極域にあると言っても過言ではない。これらの変動は深刻な影響をもたらすために、地球における北極域のシステムを研究しなければならないというのが開催趣旨であった。

シンポジウムでは特別講演3件、一般講演口頭発表44件、ポスター発表117件の他に、特別セッションでは、地球環境と地域環境への影響 (5件)、北極の温暖化：人為的影響か、自然変動か (5件)、北極研究の国際共同と国際極年 (6件) について活発な議論が行われた。

* Report on the Second International Symposium on the Arctic Research : Arctic System in a Changing Earth.

*1 Hiroshi L. TANAKA, 筑波大学.

*2 Hiroshi KANDA, 国立極地研究所.

*3 Tetsuo OHATA, 海洋研究開発機構.

© 2011 日本気象学会

また、12月6日午後6時より、本シンポジウムのプレシンポジウムとして、一般市民を対象にした公開講演を開催した。講演会テーマは「北極の温暖化はどうなっているのか」であり、演者はスイス連邦工科大学チューリッヒ校名誉教授の大村 纂氏、国際北極科学委員会プレジデント及びアルバータ大学教授のデビッド・ヒック氏、国際北極圏研究センター所長及びアラスカ大学教授のラリー・ヒンズマン氏で、130名の参加があった。

第2回国際北極研究シンポジウムには多くの方々にご参加及びご協力いただいた。また開催にあたって日本気象学会からは後援をいただいた。心から感謝の意を表したい。本シンポジウムの詳細は以下のURLで紹介されているので、興味のある読者はそれを参照されたい。

http://www-arctic.nipr.ac.jp/isar2/toppage/isar2_top.htm (2011.05.30閲覧)。

略語一覧

CCS : Center for Computational Sciences 計算科学研究センター
CliC : Climate and Cryosphere 気候と寒冷圏
IARC : International Arctic Research Center 国際北極圏研究センター
IASC : International Arctic Science Committee 国際北極科学委員会
IFES-GCOE : Integrated Field Environmental Science - Global Center of Excellence 統合フィールド環境科学教育研究拠点
JAMSTEC : Japan Agency for Marine-Earth and Technology 海洋研究開発機構
JAXA : Japan Aerospace Exploration Agency 宇宙航空研究開発機構
NIPR : National Institute of Polar Research 国立極地研究所
WCRP : World Climate Research Programme 世界気候研究計画